

国立歴史民俗博物館総合展示第5室・第6室リニューアル展示設計業務仕様書

I. 業務概要

1. 業務名

国立歴史民俗博物館総合展示第5室・第6室リニューアル展示設計業務

2. 施設概要

(1) 施設名称

国立歴史民俗博物館総合展示第5室（近代）・第6室（現代）

(2) 所在地

千葉県佐倉市城内町117番地

(3) 施設用途

博物館

(4) 面積等

別表1のとおり

3. 着手時期

契約締結日の翌日から

4. 完了期限

令和4年3月31日(木)

II. 業務仕様

1. 業務の範囲

(1) 総則

総合展示リニューアル基本計画及び総合展示第5室・第6室リニューアルの基本方針に基づき、本館と協議のうえ、総合展示第5室・第6室に係る電気・照明・設備装置、模型・造作、音響・映像装置（ソフト含む）、展示什器、展示パネル、演示具、展示備品、環境演出装置及びグラフィック等の展示に関わる全ての事項の設計を行う。

(2) 業務内容

①準備作業

- ・条件の把握
- ・関係法令調査
- ・スタッフの選任
- ・スケジュールの調整
- ・各種打合せ

②設計理念の設定

- ・基本理念及び基本方針
- ・展示の特色

③展示資料の配置計画、空間構成計画、導線計画等の策定

- ・全体の演出方法
- ・ブロックごとの演出方法
- ・展示資料一覧表（資料名、種別、法量、点数、材質、展示形態、その他）
- ・大テーマ、中テーマの面積表
- ・展示構成リスト

- ・展示面積、通路面積等比較表
- ・展示資料配置図
- ・模型・造形図、展示備品図
- ・資料の演示方法

④設備、装置、什器等の設計方針の策定

- ・展示ケース、演示台及び展示パネル等の展示什器等
- ・照明、音響及び映像に係るシステム概要計画・機器仕様
- ・電気設備等

⑤情報伝達計画及び環境演出計画

- ・全体の演出方法
- ・テーマごとの演出方法
- ・サイングラフィックリスト・キャプションリスト・映像コンテンツリスト等
- ・サイン・グラフィックレイアウト図
- ・キャプションプレート図
- ・映像コンテンツ概要図

⑥展示工事による閉室・迂回路に伴う造作、表示の設計

⑦パース図、平面図・展開図・断面図等の詳細図作成

- ・①から⑥を図示化すること。

⑧仕様概要書、仕上概要書、製作・施工費概算書、日程計画表の作成

- ・①から⑦の仕様を明示し、概算書・施工計画表を作成し、本館から指示する予算・工期内に適合するよう、設計全般及び各仕様を調整すること。

(3) 設計と条件等

- ①総合展示リニューアル基本計画及び総合展示第5室・第6室リニューアルの基本方針に基づき、採択された技術提案の方針に沿って、専門知識を十分に活かして設計すること。
- ②展示資料の変質防止に対して十分に配慮し、展示管理及び展示替えについても効率的に行える構造にすること。
- ③多様な年齢層とさまざまなハンディキャップを持つ人々の学習の便を図るためバリアフリーの展示設計にすること。
- ④適用基準（関係法令）等を遵守し、提示された条件及び資料に基づき設計を行うこと。
- ⑤本館担当職員との綿密な連携のもと業務を実施するものとし、協議内容は必ず記録し、その都度電子媒体等により提出すること。
- ⑥本館担当職員との打合せの際の、請負業者の各設計提案についても、本館から指示する予算・工期内に適合する内容とすること。

2. 成果物等

(1) 成果物

令和3年3月31日(水)までと、令和4年3月31日(木)までの2度に分けて成果物を納めること。

①令和3年3月31日納品物

- ・全体平面図
- ・意匠図（平面図・展開図・断面図）

- ・展示ケース基本計画図
- ・大型模型改修計画図
- ・映像・音響コンテンツ概要リスト
- ・工事中による閉室迂回路に伴う造作、表示などの計画図
- ・施工費概算書
- ・工程表

②令和4年3月31日納品物（展示設計図書）

i 展示設計のスケッチ

- ・鳥瞰図は展示室全体を図示する。
- ・パース図は以下の各部分を示す必要カットを図示する。
 - Aブロック「〈国民〉の創出」
 - Bブロック「近代化する人びとのくらしと仕事」
 - Cブロック「〈帝国〉日本の近代」
 - Dブロック「膨張する帝国」

ii 全体図、平面図、展開図及び断面図等の詳細図面及び仕様等の資料

- ・全体平面図、全体計画ゾーニング・導線図
- ・全体図、平面図、展開図及び断面図等の意匠図は、大中小テーマ・展示資料・展示什器等の配置、資料名、寸法等を表示し、詳細図については、寸法・材質・仕上げ・その他の仕様等を表示すること。
- ・既存什器等の展示資材を再利用する場合は、既存展示平面図等を利用して、撤去工事の際に、再利用資材等がわかるように、指示を明確にすること。
また、展示工事の際の利用場所を図面上に明確にすること。
- ・誘導サイン、テーマサイン、グラフィックデザイン、解説デザイン等のレイアウト図を図示し、寸法・材質・仕上げ・その他の仕様等を表示すること。
- ・展示什器・演示具、模型等を図示し、寸法・材質・仕上げ・その他の仕様等を表示すること。
- ・電気・照明・設備等について設備図・配置図等を図示し、寸法・材質・仕上げ・その他の仕様等を表示すること。
- ・映像・音響等の機器およびコンテンツ概要について、構成図を作成し、仕様等を表示すること。
- ・工事中による閉室迂回路に伴う造作・表示等の平面図・詳細図を作成し、仕様等を表示すること。

iii 展示資料一覧表、種別一覧表

- ・展示構成リスト（展示資料一覧・グラフィック一覧を含む）
- ・展示什器リスト
- ・展示グラフィックリスト
- ・キャプションリスト
- ・映像・音響コンテンツリスト

iv 仕様概要書、仕上概要書

- ・総合展示第5室・第6室に係る電気・照明・設備装置、模型・造作、音響・映像装置（ソフト含む）、展示什器、展示パネル、演示具、展示備品、環境演出装置及びグラフィック等の施工に関わる基本的事項・特記事項について、仕様概要書・仕上概要書

としてまとめる。

v 製作・施工費概算書、日程計画書（工程表）

- ・施工費概算書は、展示工事の企画・実施作業に対して、適切なものとなるよう必要な事項を記載する。

(2) 提出部数等

①令和3年3月31日納品物

A3判正寸・左開き・カラー印刷 2穴バインダー 3部

②令和4年3月31日納品物（展示設計図書）

i. 原図

A3判正寸・単票紙1部 電子情報1式

電子情報は、本館担当職員の指定する形式・媒体とする。

ii. 陽画焼製本

A3判正寸・左開き・カラー印刷製本40部

うち5部は4穴バインダー製本、35部は無線綴くるみ製本とする。

III. その他

1. 本仕様書に記載のない事項については、本館担当職員の指示を受けるものとする。また、本件業務において知り得た資料・情報等については守秘すること。
2. 本件業務に基づく成果物（中間成果物を含む）の著作権・特許権・実用新案・意匠権その他の権利は、著作者の権利を免れないもの以外は、全て発注者に帰属するものとする。
3. 本件業務に基づいた工事において、展示設計に帰すべき製作物の隠れた構造上、材質上の瑕疵による破損等が生じた場合には、無償で保証するものとする。